

平成 23 年度

---

# 学 生 募 集 要 項

(博士前期課程秋学期入学者選抜試験)

情 報 科 学 研 究 科

奈良先端科学技術大学院大学

---

<http://www.naist.jp/>

## 目 次

《奈良先端科学技術大学院大学の教育方針》

《アドミッションポリシー》

1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 特待生制度	2
4. 出願手続等	
(1) 出願期間	2
(2) 出願方法	2
(3) 受験票等の送付	2
(4) 出願書類等	3
(5) 出願に際しての注意事項	5
5. 選抜方法等	
(1) 試験実施方法	5
(2) 採点・評価基準	5
(3) 合否判定基準	5
(4) 選抜期日及び場所	6
6. 合格者の発表及び入学手続	6
7. 入学時納付金	6
8. 出願資格(9)の者の資格審査	7
9. その他	7

- \* 入学願書
- \* 受験票・写真票・領収証書・原符
- \* 各種通知等受信票

# 奈良先端科学技術大学院大学の教育方針

## ●目的

奈良先端科学技術大学院大学（NAIST）は、学部を置かない大学院大学として、最先端の研究を推進するとともに、その成果に基づく高度な教育により人材を養成し、科学技術の進歩と社会の発展に寄与します。

## ●教育使命

NAIST は、先端科学技術の発展に資する人材を養成するために、学部を置かない大学院大学として平成3年10月に設置されました。NAIST の研究教育分野は、「情報科学」「バイオサイエンス」および「物質創成科学」の3つの基盤的な学問領域です。

21世紀における人類の豊かな生活と住みよい社会を実現し、持続していくためには、次代を担う人材を養成し、人類の存続に役立つ多様な研究成果を社会に提供することが不可欠です。そのためには、単に科学技術に精通するだけでなく、大局的な視点をあわせ持つ人材を育成する全人的な教育が必要です。

本学では、「情報科学」、「バイオサイエンス」および「物質創成科学」という先端科学技術の基盤的な学問領域に加え、それらの融合領域の研究教育、また倫理教育や知的財産教育などにも積極的に取り組んでいます。

## ●人材養成目的

体系的な授業カリキュラムと研究活動を通じて、博士前期課程では、社会・経済を支える高度な専門性を持ち、社会において指導的な立場に立てる人材を、博士後期課程では、科学技術に高い志を持って挑戦し、国際社会で指導的な役割を果たす研究者・技術者を養成します。

## ●教育方針

専門教育カリキュラムに加えて、人間として備えておくべき倫理観、広い視野、理論的な思考力、積極的な行動力、総合的な判断力、さらには豊かな言語表現能力を養う、教育カリキュラムを実施します。

また、新たな融合領域へ挑戦する人材を養成するための、3研究科が連携した教育プログラム、高度な国際性を養成するための、海外の教育研究連携校との共同プログラムを含む、教育プログラムを実施します。

そして、自己評価や外部評価をフィードバックして、常に教育の質の向上を図ると共に、教育研究環境の充実と優秀な学生の経済的支援を進めます。

# アドミッションポリシー

---

## ●全学のアドミッションポリシー

国内外を問わず、また大学での専攻にとらわれず、高い基礎学力をもった学生あるいは社会で活躍中の研究者・技術者などで、将来に対する明確な目標と志、各々の研究分野に対する強い興味と意欲をもった者を積極的に受け入れます。

---

## ●情報科学研究科

情報科学研究科では、情報・通信の科学と技術の発展や変化に柔軟に対応できる能力を身に付けるため、物事を論理的に考えることができ、また、自分の考えが的確に表現できる力をもった人を求めます。

1. 博士前期課程では、旺盛な好奇心と何にでも挑戦する実行力をもった人。
2. 博士後期課程では、専門テーマにおける問題の発見と解決の方策を見出す力をもった人。

## 平成 23 年度博士前期課程秋学期入学者選抜試験日程概要

研究科	試験回	出願期間	選抜期日	合格発表	入学手続
情報科学研究科	第 2 回	H23.6.6~6.8	H23.7.6~7.9	H23.7.15	H23.9 下旬
	第 3 回	H23.8.22~8.24	H23.9.12~9.13	H23.9.16	

※第 1 回選抜試験は平成 23 年 3 月に実施済。

## 1. 募集人員

募 集 単 位	専 攻 名	募 集 人 員
情報科学研究科	情報科学専攻	10名程度

## 2. 出願資格

- (1) 学校教育法第 83 条第 1 項に定める大学を卒業した者及び平成 23 年 9 月 30 日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により、大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び平成 23 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 23 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 23 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成 23 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成 23 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）及び平成 23 年 9 月 30 日までに指定した者に該当する見込みの者〔旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等〕
- (8) 平成 23 年 9 月 30 日で大学に 3 年以上在学する者〔(1)の該当者を除く〕、又は上記(3)(4)(5)において 15 年の課程を修了する者で、所定の単位（〔注〕 1 参照）を優れた成績で修得する見込みの者
- (9) 本学において、個別の資格審査（〔注〕 2 参照）により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 23 年 9 月 30 日までに 22 歳に達する者

〔注〕 1. 出願資格(8)の所定の単位とは、「在籍学部・学科の 3 年次までに修得すべき専門科目の単位数」とします。

なお、この出願資格で本学に入学した者は、学籍上退学となりますので、大学卒業が要件となっている国家試験などの受験資格はありません。

2. 出願資格(9)によって出願する者については、事前に資格審査を行いますので、6 頁の「8. 出願資格(9)の者の資格審査」により申請してください。

### 3. 特待生制度

情報科学研究科では、平成 17 年度より豊かな創造性と研究の熱意にあふれ、修了後は研究者や技術者として大いに社会をリードすると見込まれる学生を、特待生として採用しています。特待生には種々の特典を用意しています。詳細については、情報科学研究科ホームページ (<http://isw3.naist.jp/home-ja.html>) を参照してください。  
特待生選抜の結果については、合格者に対して送付する書類と併せてお知らせします。

### 4. 出願手続等

#### (1) 出願期間

試験区分	出願期間
第 2 回選抜試験	平成 23 年 6 月 6 日(月)～ 6 月 8 日(水)
第 3 回選抜試験	平成 23 年 8 月 22 日(月)～ 8 月 24 日(水)

※ 第 1 回選抜試験は平成 23 年 3 月に実施済。

#### (2) 出願方法

- 出願書類は一括して、検定料 30,000 円 [郵便普通為替] を添え、本学所定の封筒、もしくは角形 2 号(33cm×24cm)封筒に入れて下記宛先へ書留速達にて郵送又は、持参してください。

〒630-0192 奈良県生駒市高山町 8916 番地の 5  
奈良先端科学技術大学院大学 学生課入試係

- 郵送の場合は、出願期間内に郵送されたもので、本学に到着した分を受理します。**(出願期間内消印有効)**
- 持参の場合は、出願期間内の平日の 9 時～17 時 (12 時～13 時及び祝日を除く) に受理します。
- 出願回数に制限はありませんが、出願手続はその都度行う必要があります。
- なお、出願書類は本学ホームページ(<http://www.naist.jp/>)からダウンロードすることも可能です。必要事項を入力の上、プリントアウトしてください。

#### (3) 受験票等の送付

出願書類を受理した後、受験票、検定料領収証書及び受験者心得を、受験票等送付用封筒(速達)にて選抜期日の 1 週間前までにそれぞれの出願期間終了後に送付します。  
なお、上記の期間までに到着しない場合は、学生課入試係 [電話 0743(72)5083] に問い合わせてください。

(4) 出願書類等

●出願者全員が提出するもの

出 願 書 類 等		備 考
A1	入学願書	本学所定の様式。
A2	受験票・写真票	本学所定の様式。
A3	領収証書・原符	本学所定の様式。 国費留学生については、「領収証書・原符」は不要です。
A4	卒業(見込)証明書	出願資格を満たす大学等の卒業(見込)証明書。 出願資格(8)又は(9)に該当する者は不要です。 日本語以外の場合は、日本語訳を添付してください。
A5	成績証明書	出願資格を満たす大学等の成績証明書。 なお、編入学等により認定されている科目がある場合又は、出願資格(2)の者は、前学校(大学等、短期大学・高等専門学校本科)の成績証明書も併せて提出してください。 出願資格(9)に該当する者は不要です。
A6	小論文	下記の課題について、市販のA4用紙に記述してください(様式任意)。 <b>「本学において取り組みたい研究分野・課題について」(2頁)</b> ※希望の講座があればその講座名と、「取り組みたい研究テーマ」を用紙の上段に記述してください。 <作成にあたっての留意事項> 1. 2頁とも必ず出願研究科・氏名を記入してください。 2. ホッチキス等で綴じないでください。 3. カラー印刷不可。 4. 片面のみに記述すること。和文・英文いずれも可。 5. 図表を使うことも可。図表等は別に作成、印刷したものを 用紙に貼り付けて提出することもできます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>作成例</p> <p>出願研究科：情報科学研究科 氏 名：○○○○ 希望講座：○○○○学講座 取り組みたい研究テーマ：「情報セキュリティ」</p> </div>
A7	検定料	30,000円の郵便普通為替に限りです。普通為替証書には一切何も記入・押印しないでください。 なお、国費留学生については、検定料は不要です。また、本学以外の大学に在学している国費留学生は大学の発行する国費留学生証明書を提出してください。
A8	各種通知等受信票	本学所定の様式。必要事項を記入してください。
A9	受験票等送付用封筒	本学所定の封筒もしくは、 <u>長形3号封筒</u> (24cm×12cm)に350円の切手を貼り、住所・氏名を明記し、必ず朱書きで「速達」と記入してください。

●以下の（ ）内ですす条件に該当する者のみ提出するもの

〈私費外国人留学生〉

次のいずれかに該当する者は提出する必要はありません。

1. 日本の大学を卒業及び卒業見込みの者
2. 日本の大学に研究生として1年程度在籍した者及び見込みの者
3. 外国政府派遣留学生

出願書類等	備 考
A10 日本国際教育支援協会又は日本漢字能力検定協会（第18回以前については日本貿易振興機構）が発行した日本語能力試験等の成績の写し	<p>次の①②のいずれかの書類を提出してください。いずれの試験も受験年度及び受験地(国内・国外)は問いません。なお、選抜試験当日には、「日本語能力試験(1級又はN1)」又は、「BJTビジネス日本語能力テスト」の受験票を受付に提示してください。</p> <p>①(財)日本国際教育支援協会の日本語能力試験の「合否結果通知書」(旧試験1級については得点が240点以上のもの、新試験N1については得点が90点以上のものに限る)の写し。</p> <p>②(財)日本漢字能力検定協会(第18回以前については日本貿易振興機構(JETRO))のBJTビジネス日本語能力テストの「成績通知書」(得点が420点以上のものに限る)の写し。</p> <p>日本語能力試験等の照会先</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財団法人 日本国際教育支援協会 本部 日本語教育普及課 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 ☎03-5454-5577</li> <li>・財団法人 日本漢字能力検定協会 BJT事務局 〒600-8585 京都市下京区烏丸通松原下る 五条烏丸町398 ☎075-352-8300</li> </ul>

〈他大学の研究生として在学している外国人留学生〉

出願書類等	備 考
A11 研究生の入学許可書の写し又は在学証明書	当該大学の研究生の入学許可書の写し又は在学証明書(在学期間の記載されたもの)。

〈出願資格(2)に該当する者〉

出願書類等	備 考
A12 学士の学位授与(申請予定・申請受理)証明書	大学評価・学位授与機構、当該短期大学長又は高等専門学校長のいずれかが証明したもの。

〈出願資格(8)に該当する者〉

出願書類等	備 考
A13 在学証明書	様式随意。当該大学の学長又は学部長が発行したもの。
A14 授業科目の学年配当表等の写し	出願者の在学する大学当該学部学科1年次から3年次までの授業科目名、配当学年、単位数、必修選択の別、4年次への進級条件及び卒業要件の記載されているものの写し。
A15 講義要目等の写し	A14に記載されている科目の講義内容を説明している部分の写し。

- ・ 外国において学校教育における15年の課程を修了する者は上記に準じた書類を提出してください。

〈企業等から派遣される場合〉

出願書類等	備 考
A16 出願承認書	様式随意。企業等から派遣されることが明示されているもので、しるべき責任者が作成したもの。

- ・ 上記書類が提出できない場合は、その旨を記述した理由書を提出してください。(様式随意)

(5) 出願に際しての注意事項

- ・ 身体に障害があり、受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、なるべく早い時期に学生課入試係〔電話 0743(72)5083、E-mail:exam@ad.naist.jp〕に相談してください。
- ・ 出願書類等に不備がある場合は、原則として受理しませんので、十分注意してください。出願前に提出用封筒裏面の出願書類チェック表で内容物を確認願います。また、出願後は原則として記載事項の変更を認めません。
- ・ 出願書類に虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

## 5. 選抜方法等

(1) 試験実施方法

試験は、面接により下記のとおり 1 人 30 分程度行います。

①試験当日、提示する資料〔英語(英文読解)、数学(代数、解析、確率・統計、離散数学等)]に関する口頭試問。

TOEIC 及び TOEFL 受験者は、スコア\*を提出することによって、英語の口頭試問に代えることができます。ただし、TOEIC 及び TOEFL のスコア\*を提出した者でも、試験当日の英語(英文読解)の問題を見て、さらに良い成績が取れると思えば、英語の口頭試問を受けることが可能です。その場合、試問の結果が英語の成績になります。

②提出された小論文及び出身専攻分野を考慮した情報科学関連の質問。提出された小論文に関して、3 分以内でプレゼンテーション(日本語または英語)をしていただきますので、事前に準備しておいてください。ただし、機器は用いず、口頭のみとします。

\*使用できる TOEIC 及び TOEFL のスコアの種類

TOEIC : 公開テストの公式認定証又は IP テストの個人成績表  
TOEFL : TOEFL iBT 又は PBT の Examinee' s Score Record  
なお、TOEIC・TOEFL ともに、平成 21 年 4 月以降に実施されたテストのスコアのみ有効です。

\*TOEIC 及び TOEFL のスコア提出時の注意事項

TOEIC 及び TOEFL のスコアは、面接当日、原本とコピーを持参し受付で提示してください。受付で原本とコピーの照合を行います。

(2) 採点・評価基準

①面接については、基礎学力、研究に対する意欲、潜在的な研究能力を総合的に評価します。

②TOEIC 及び TOEFL については、スコアから入試での英語(英文読解)の成績への換算の目安は、以下のとおりですが、換算の対象となるスコアが異なりますので注意してください。

TOEIC : 換算対象スコア( $S_1$ )=TOEIC スコア  
( $0.187 \times S_1 - 40$ ) 点で、100 点が上限です。  
したがって、 $S_1 \geq 750$  であれば英語の成績は 100 点満点となり、 $S_1 \leq 215$  点の場合は 0 点です。

TOEFL iBT : 換算対象スコア( $S_2$ )= TOEFL iBT スコアのうち Listening と Reading のスコアの和  
( $2.99 \times S_2 - 22$ ) 点で、100 点が上限です。  
したがって、 $S_2 \geq 41$  であれば英語の成績は 100 点満点となり、 $S_2 \leq 7$  点は 0 点です。

TOEFL PBT : 換算対象スコア( $S_3$ )= TOEFL PBT スコアから Writing を除いたスコア  
( $0.522 \times S_3 - 189$ ) 点で、100 点が上限です。  
したがって、 $S_3 \geq 554$  点であれば英語の成績は 100 点満点となり、 $S_3 \leq 363$  は 0 点です。

(3) 合否判定基準

面接、成績証明書等の結果を総合判断し、合格者を決定します。

#### (4) 選抜期間及び場所

試験区分に対応して、次に定める期間のうち本学が指定した1日に選抜を行います。なお、選抜期間内で受験日を希望することができます。ただし、出願状況により希望に添いかねる場合があります。特待生希望者に対しては、選抜試験終了後、当日中に特待生選抜（面接）を行います。

試験区分	選抜期間	面接実施時間	場所
秋学期第2回選抜試験	平成23年7月6日(水)～7月9日(土)	9時～19時	本学
秋学期第3回選抜試験	平成23年9月12日(月)～9月13日(火)		

- ・ 受験者個々の実施日時の詳細については、受験票送付時にお知らせします。
- ・ 特待生選抜の時間等については、当日お知らせします。
- ・ 秋学期第2回選抜試験については、台風等の不測の事態により選抜期間内での試験実施が困難となった場合、予備日(7月11日(月))に試験を実施します。ただし、入学願書の日程希望欄に予備日を指定することはできません。

## 6. 合格者の発表及び入学手続

試験区分	合格発表日	入学手続日
秋学期第2回選抜試験	平成23年7月15日(金)	平成23年9月下旬
秋学期第3回選抜試験	平成23年9月16日(金)	

合格発表日の午前10時(予定)から本学事務局玄関横掲示板に掲示するとともに、本学ホームページ(<http://www.naist.jp/>)でも合格発表をします。

なお、掲示・インターネットでの確認が不可能な場合は、合格発表日に合格者受験番号一覧を速達で送付しますので、住所氏名を記入した長形3号(24cm×12cm)封筒(350円切手貼付)を出願書類に同封してください。

#### ☆出願資格(8)に該当する者

秋学期第2回選抜試験において、出願資格(8)に該当し、3年次末までに所定の単位を優秀な成績で修得していることを合格の条件とされた者は、仮合格者として上記合格発表日に発表します。その後、**3年次末までの成績証明書**を平成23年9月14日(水)16時までに学生課へ提出してください。この証明書により、合格の条件を満たすことを確認した上で、平成23年9月15日(木)に改めて合格者として通知します。

秋学期第3回選抜試験については、出願時に3年次末までの成績証明書を提出してください。

## 7. 入学時納付金

(1) 入学料 282,000円

(2) 授業料 平成23年度秋学期分 267,900円(年額 535,800円)

- ・ 入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

## 8. 出願資格(9)の者の資格審査

出願資格審査申請期限(期限必着)

秋学期第2回選抜試験	秋学期第3回選抜試験
平成23年 5月11日(水)	平成23年 7月4日(月)

提出書類

提出書類	備考
出願資格審査申請書	本学所定の用紙。(用紙は学生課へ請求してください。)
最終学歴卒業証明書	日本語以外の場合は日本語訳を添付してください。
最終学歴成績証明書	当該学校が作成したもの。
各種免許証等参考になると思われる書類の写し	(例)資格証明書、技能検定認定証明書、英語検定認定証明書、取得特許・ソフトウェア開発説明書、研究歴の証明書
審査結果通知用封筒	長形3号(24cm×12cm)封筒に350円切手を貼付し、住所・氏名を明記し、朱書きで「速達」と記入してください。

なお、審査の結果は出願期間までに通知します。

## 9. その他

- (1) 納付した検定料及び提出書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 受験のための宿舍、旅館は各自で確保してください。
- (3) 募集要項・大学案内の郵送による請求方法角形2号(33cm×24cm)の返信用封筒〔必要額の切手を貼り、請求者の郵便番号、住所、氏名とともに、朱書きで「情報科学研究科博士前期課程平成23年度秋学期募集要項・大学案内請求」と明記したもの〕を同封の上、下記照会先まで郵送してください。なお、出願書類は本学ホームページ(<http://www.naist.jp/>)からダウンロードすることも可能です。必要事項を入力の上、プリントアウトしてください。

料 金	募集要項・大学案内の請求	募集要項のみの請求
普通郵便	390円	200円
速 達	760円	470円

- (4) 入学手続の状況により、合格者の追加を行うことがあります。
- (5) 独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律に基づき、提出された個人情報(出願書類への記載内容及び試験成績)については、入学者選抜に係る業務(追跡調査を含む)、講座配属、奨学金の貸与及び学生宿舍の入居を申請した者にあつては、それぞれの選考時の参考資料として使用し、当該目的以外には使用しません。
- (6) 学生募集要項等に関し不明な点がある場合は、下記へ照会してください。

〒630-0192 奈良県生駒市高山町8916番地の5  
 奈良先端科学技術大学院大学 学生課 入試係  
 電話 0743(72)5083 FAX 0743(72)5014  
 E-mail exam@ad.naist.jp